

# 第 162 回電波利用懇話会

5G in Europe are the field trials getting us there?

## ご 案 内

一般社団法人電波産業会

今後のモバイルブロードバンドの更なる発展に伴い、大容量、超高速、超低遅延、多数接続等の通信利用が想定されており、これらに対応するため 2020 年以降を目標とする第 5 世代移動通信システム（いわゆる 5G）の検討が進められております。5G の検討については、世界的には国際電気通信連合（ITU）で標準化活動が実施され、諸外国においてはフォーラム等の団体が設立され活発な研究開発等の活動が行われております。

日本においては、当会の高度無線通信研究委員会傘下に設置した 2020 and Beyond AdHoc において、5G の概念及び基本構成に関する検討が行われ、その後の具体的な技術検討は、「第 5 世代モバイル推進フォーラム（5GMF）」に引き継がれました。それぞれの検討成果は白書としてまとめられると共に、ITU や 3GPP における周波数調整、標準化への貢献等の活動を進めています。また、2017 年度には総務省主導で実証試験も開始されました。

一方、欧州では、2012 年 11 月に FP-7 (Framework Program-7) として始まった欧州連合(EU) の産学連携プロジェクトである METIS (Mobile and wireless communications Enablers for the Twenty-twenty Information Society) の他、様々な 5G プロジェクトが活動を開始しており、欧州委員会が描いたロードマップに沿った形で研究開発・標準化活動が推進されているようです。

今回の電波利用懇話会では、NTT ドコモ欧州研究所の CTO/CSO として 10 年以上勤務するとともに EU の研究開発プロジェクトの責任者等の要職を歴任した Hendrik Berndt 氏に一年ぶりに来日いただき、「5G in Europe are the field trials getting us there?」と題して、当会がお願いしている「欧州における 5G の研究開発動向の調査」に関する成果の一端について、実証実験の実施状況や 5G トライアルの準備状況等に重点をおいてご説明頂きます。

講演は英語のみで、通訳はつきませんが、わかりやすくお話いただく予定です。  
ご関心をお持ちの多くの皆様をご参加下さいますようご案内申し上げます。

### 記

- 1 日 時: 2018 年 11 月 7 日(水) 14 時 00 分から 15 時 30 分まで
- 2 場 所: 一般社団法人電波産業会 会議室  
東京都千代田区霞が関一丁目 4 番 1 号 日土地ビル 11F
- 3 題 名: 「5G in Europe are the field trials getting us there?」  
英語での講演（通訳はつきません。）
- 4 講 師: 元 NTT ドコモ欧州研究所 CTO/CSO Hendrik Berndt 氏
- 6 参加者: 70 名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 7 申込先: 当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込ください。  
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 8 参加費: 無料
- 9 問合せ先: 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道 まで  
TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar2018@arib.or.jp](mailto:arib-seminar2018@arib.or.jp)